

< 目次 >

【「Hand In Hand」二部合唱の楽譜】

- 1 【共通課題】 調査を、調査で終わらせないために
  - 2 【教振は今】 教ちゃん、振ちゃん見聞録
  - 3 【編集後記】 あつしのひとりごと
- 

【「Hand In Hand」二部合唱の楽譜】

大変、お待たせしました。小学生・地域の合唱サークル用の“二部合唱”楽譜が完成しました。合唱編曲は、元花巻市立桜台小学校長の大畠恵司先生です。是非、秋の学習発表会や市町村民文化祭で発表していただきたいと思います。

★楽譜のダウンロードは、コチラから。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24handinhandgassyou.pdf>

---

- 1 【共通課題】 調査を、調査で終わらせないために

テストは学習の定着度を測るとともに、その結果を分析し、定着されていない学習内容を再定着させるための取組を行ったり、先生自身の指導方法の改善に活かしたりするものです。結果が出て、それでおしまいではありません。

8月8日に結果が発表された全国学力・学習状況調査も同様です。この調査の目的は、実施要領に「全国的な状況との関係において、各学校が取り組んできた成果と課題を把握し、改善を図るとともに、継続的な検証改善サイクルを確立する」と記してあります。

この全国学力・学習状況調査では、教科に関する調査と併せて質問紙調査も行われています。ここで明らかになる児童生徒の学習意欲や学習環境、生活習慣等の結果も、各学校が日常的に把握している学習意欲や学習習慣の状況と比較して、課題の所在を明らかにするために活用したいものです。

「検証改善サイクルの確立」については、教育振興運動全県共通課題（家庭学習の充実・読書活動の推進）の推進において、岩手県学習定着度状況調査を活用したサイクルを奨励しています。参考にいただければと思います。

★（参考）全県共通課題の検証改善サイクル

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/21kensyou.pdf>

★（参考）全県共通課題の目標値

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/2426zenkenmokuhyou.pdf>

学校のテストや全国学力・学習状況調査は、やりっぱなしで終わらせることなく、改善への手がかりとして活用することで、プラスのスパイラルとなっていきます。現状・実態を正面から見つめるところから、改善が始まります。

---

## 2 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

- (振ちゃん) ねえ、教ちゃん。教ちゃんは、生涯学習してる？
- (教ちゃん) 藪から、スティック。どうしたの？
- (振ちゃん) 教ちゃん、それ古いよ。
- (教ちゃん) ……。
- (振ちゃん) 内閣府が、「生涯学習に関する世論調査」の結果を発表したのだけど、それによると“この1年以内に生涯学習に取り組んだ人”の割合が57.1%だったんだ。
- (教ちゃん) 振ちゃんが、“内閣府”って言った…。
- (振ちゃん) 1988年の調査開始以降、初めて50%を超えたんだって。
- (教ちゃん) そりゃ、今年の夏は暑かったもの。振ちゃんも変になるわよね。
- (振ちゃん) 生涯学習を行う人が増えたということなのだけど、57.1%という数字は、まだまだ低いと思うんだ。
- (教ちゃん) えっ？ どういうこと？
- (振ちゃん) 生涯学習のイメージは「生涯を通じて学ぶこと（46.2%）」、「生活を楽しみ、心豊かに活動すること（42.7%）」「趣味・教養を高めること（40.8%）」という回答が多く、「公民館等での学習活動（30.9%）」や「カルチャーセンターでの学習活動（19.1%）」という回答が少なかったのだけど。
- (教ちゃん) だけど？
- (振ちゃん) 生涯学習の形態は「公民館等での学習活動（40.5%）」が1位で、「カルチャーセンターでの学習活動（30.6%）」が3位と、やっぱり上位なんだ。
- (教ちゃん) 「どこかに学習をしに行かないと…」と思っているのかしら。
- (振ちゃん) ひとりで図書館・美術館・博物館に行ったりすること、テレビやラジオ、インターネットを使って趣味に取り組んだりすること、本を読むことだって生涯学習なのよね。
- (教ちゃん) 育児書、How To 本や健康ブームの本…が売れているものね。うちのおじいちゃんは、将棋の本を見ながら一人でやってるわ。
- (振ちゃん) そう。それも生涯学習だよ。生涯学習って、もっと身近なもので、誰もがやっているものだと思うんだ。
- (教ちゃん) そうすると、この「教振メルマガ」を読むことも生涯学習ね。
- (振ちゃん) もちろん！みんな、トゥギャザーしようぜ！
- (教ちゃん) 古っ！結局、振ちゃんもそれね。
- (振ちゃん) ……。
- 

## 3 【編集後記】あつしのひとりごと

NHKスペシャル『釜石の奇跡』（9月1日放送）の中で、子どもたちが「奇跡ではない。取り組んできた成果だ。」と言っていました。そう、“奇跡”からは学ぶものはありません。“奇跡”は、偶然の結果です。子どもたちが“取り組んできた成果”だから、そこから学ぶものが大きいのです。“取り組んできた成果”は、必然だから参考となるのです。

復興教育のモデル校である野田中学校の取り組みが、9月4日の新聞で紹介されていました。八重樫勝県教育委員長は「子どもたちは、本気で村の復興を考えている。教科書では得られない大切な勉強だ。」とコメントを寄せてました。他の地域の良い取り組みは、大いに学び合いたいものです。

今年度より、「学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業（国庫委託事業）」を活用し、地域の活性化に取り組んでいますが、教育振興運動の活動として、3市町村104事業で“防災教育”を、5市町の50事業で“復興教育”に取り組んでいます。

学校の活動のみならず、地域をあげての取組に活用できる財源ですので、未実施市町村は次年度に向けて検討していただければと思います。“目の前の教育課題を解決するのが教育振興運動”です。被災により、取り組むべき新たな課題が生じている今だからこそ、それを解決する教育振興運動が求められていると思います。

「まなびフェスト」と「全県共通課題」の連携により、生活習慣を見直し、学力向上にあたったように、学校が行う「復興教育」を地域ぐるみの取組として展開できるよう、今年度より教育振興運動の観点に「復興教育」を位置づけています。復興の歩みを、教育振興運動の歩みとしていきましょう！

★メルマガの感想や日頃思っていること、意見・要望をお寄せください。

感想・意見・要望はこちら。⇒ [21kyoushin@gmail.com](mailto:21kyoushin@gmail.com)

⇒ 第77号は、9月25日（火）配信です。

★バックナンバー（第1～75号）はこちら。

⇒ [http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/merumaga\\_backnumber.html](http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/merumaga_backnumber.html)

★全県共通課題（家庭学習と読書推進）の実践事例はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/zenkenjirei.html>

★メルマガで紹介しました資料はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/shoukaijirei.html>

~~~~~配信元~~~~~

\*岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課

\*発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士（さとう あつし）

転送はご自由です。どんどん転送してください。口コミは、あなたから始まります。「みんなでやろう！」という雰囲気あなたから作りだしてください。

~~~~~